

環境学習講座

重曹を使ってエコロジストになろう ～環境と人に優しいおそうじ編～

日 時：平成19年12月10日(月) 10:00～12:00

場 所：山口県セミナーパーク研修室205

参加者：16人

講 師：すろーふーどらいふ山口ネット和(のどか)代表 白木美和さん

1 スケジュール

- 10:00～10:05 あいさつ、講師紹介
- 10:05～11:25 講義
 - 生活排水と環境汚染
 - 洗剤と重曹のちがい
 - 重曹の活用方法
- 11:25～11:50 体験
 - 台所製品の汚れ落とし
 - 重曹を使った香り袋作り
- 11:50～12:00 まとめ、アンケート記入等

2 内容

概要:川や海の水を汚す一番の原因は、炊事・洗濯・入浴などにより家庭から出る生活排水だと言われています。生活排水は下水処理場などで浄化された後、川や海に流されていますが、未だ下水道等の浄化施設の整備が十分でなく、汚れた水が直接川や海に流れ込んでいる地域が少なくありません。そこで、生活排水対策の一手段として、環境にも体にも優しい重曹を用い、家庭から出る汚水をできるだけ減らす方法を学びます。

【開講・あいさつ】



講師の白木さんから、自己紹介とすろーふーどらいふ山口ネット和(のどか)についてお話されました。

【講義】

○生活排水と環境汚染について

・生活排水とは

炊事、洗濯、入浴、し尿など一般的な人間の生活に伴って生じ、排出される水のこと。

・生活排水処理方法について

公共下水道、農・漁業集落排水施設、合併処理浄化槽、その他。

・生活排水処理施設の整備状況について

山口県の処理施設の普及率について、「実践活動のてびき」を用いて説明。

・BOD 河川の汚れを示す単位とされている。山口県内の河川について説明。(別紙2)

☆最終的に川や海に排出されている生活排水を見直すために、環境に優しいとされる重曹の使い方を勉強して、身近な家庭生活の中でできることから始めましょう。



・重曹とは、別名、炭酸水素ナトリウムといい、もともと自然界に存在するので洗剤として使っても環境に優しいのです。研磨、消臭、吸湿、発泡、軟水の働きを持っています。石けんや酢と組み合わせて使うことで、多岐にわたって活用できるので、用途別にあらゆる洗剤を使用(購入)しなくても、ひとつで何役もこなします。経済的にもお得。環境に優しい、人にも優しいということで、白木家では、洗剤としてだけでなく、洗

髪や洗顔にもいろいろな用途で使用しています。子供達の靴の中にふりかけておいて、子供達にそのまま履いていかせると靴下の消臭にもなります。

【体験】

○重曹の活用方法

重曹は空きビンに入れ、ふたはしないで冷蔵庫に入れておき(消臭効果もあり)、おそうじするときに出して使います。スポンジではなくアクリルたわしがいいです。汚れたら水洗い。



☆油汚れがついた網やビン・・・重曹をつけてアクリルたわしでこするだけ。



☆こげがついた鍋など・・・重曹＋粉石けん(1:2)を水でペースト状にして、鍋に数分パックしておいてから、こするとこげが落ちる。

☆排水口・・・重曹をふりかけて酢(穀物酢)を流しておき、お湯で流すとよい。

☆入浴剤・・・2分の1カップほど浴槽にいれるとお湯がなめらかになる。

☆染み抜き・・・しみより少し大きめに重曹をのせる。吸水性があるので。

☆ペット・・・体にふりかけて、ブラッシングするとよい。

★重曹が合わない素材・・・アルミ(黒ずむ)、畳(黄ばむ)



○重曹を使った香り袋作り



1. 布(綿)とレース生地を20cm×20cm位の正方形に切っておく。
2. 重曹大さじ3くらいをお茶パックに入れ、エッセンシャルオイルを2滴垂らす。
3. レース生地、布で重曹パックを包む。
4. ひもやリボンで結んで、できあがり。

☆ 香り付きの脱臭剤、湿気取りとして、玄関などに置いておくといよい。中身が固くなって効果が薄れてきたら、中の重曹をお風呂に入れたり、掃除に使ったりできます。



(感想)

家庭でできる身近なエコ活動としてすぐに取り組めることとして、重曹を使ったいろいろな活用レシピ本も出ていることもあり、参加者のほとんどが重曹を持っていましたが、実際に使いこなせていないということでした。この講座では生活排水の話から重曹の活用方法まで、とても熱心に耳を傾けていました。参加者から「いまいち使い切れずに持て余していました。大変勉強になった。帰宅してから早速眠っている重曹をフルに使いたいと思う。」「いろいろな所に重曹が活用出来る事がわかり、環境も考えて大いに利用したいと思う。」との意見をもらいました。